

# BIYORI

ビヨリ  
Vol. 01

備前市美術館の広報誌「BIYORI」を創刊いたしました。美術館をもっと楽しんでいただくために、開催中の展覧会の見どころや美術館の想いを発信します。



ローゼンブルフ ユリアン・コック (原型デザイン) 羅文ティーポット 1900年頃  
岐阜県現代陶芸美術館蔵

## 特集2

開館から1年！美術館が  
伝えてきたこと

備前市美術館の1年目をプレイバック  
編集部がゆく！伊部さんぽ

金重陶陽《備前馬》1957年 個人蔵（寄託）



## 特集1

おしゃべりびより開催！  
あなたの気になるティーカップは？

岐阜県現代陶芸美術館コレクション ティーカップ・メリーゴーラウンド  
ヨーロッパ陶磁にみるモダンデザイン100年  
ひとコマレポート / BMOA SCHEDULE / Museum Cafe & Shop NEWS



# TEACUP MERRY GO ROUND

100 years of the European  
Modern Ceramic Design from the MoMCA Collection

この夏、備前市美術館では、19世紀半ばから20世紀半ばまでの約100年間に焦点を当て、ティーウェアやコーヒーウェアを中心に、ヨーロッパ10カ国の陶磁器の名品をご紹介します展覧会を開催しています。会期2日目は、感想をシェアしあう「おしゃべりびより」を開きました。そこで、128点の作品から参加者それぞれの視点で見つけた「気になる作品」をご紹介します。実物はぜひ美術館でご覧ください！

岐阜県現代陶芸美術館コレクション  
ティーカップ・メリーゴーラウンド  
ヨーロッパ陶磁にみるモダンデザイン100年

会期 2026年7月4日(土)～9月27日(日)  
休館日：月曜日(9/21は開館)、9/24(木)  
開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)  
会場 2階展示室1,2,3  
観覧料 一般：1,000円  
学生(大学生、専門学校生、高校生)：800円  
中学生以下：無料  
65歳以上(備前市・赤穂市・上郡町在住者)：750円  
65歳以上(上記以外の在住者)：900円

## おしゃべりびより レポート

10名に参加いただいたプレイベント。鑑賞しながら気になった作品を2点決めてラウンジでおしゃべりタイム。鑑賞の新しい楽しみ方や気づきが得られる会になりました。本開催はHP等でお知らせします！

好きな作品の  
共通点に気づきました！

同じ作品だけど、  
見る視点全然違う！

みんなが  
気になった作品は？



マイセン 花図カップのソーサー  
19世紀後半

自分だったら買わないし、現代では絶対に作れない「ムダ」の多いデザイン。自分で洗うことを考えなくていい時代ならではのぜいたくな装飾ですね。作り手の想像力が爆発している自由さがうらやましい！ / Eriさん

かたちは東洋的なのに、図柄は西洋的。不思議な魅力のあるデザインです。女性的で曲線が美しいアール・ヌーヴォー調の蘭もすてき。蘭に描かれた斑点が刺青のようにも見えて、なんだかとても官能的です。 / 今井歩さん



ローゼンボム・フ・スリヤン・コック(原型デザイン)  
蘭文ティーポット 1900年頃

まっ白の表情やポーズが  
少しずっとうる！  
うちさん



ロイヤル・ドルトン 狐文コーヒーセット 1930年代

現代的なデザインで、日常使いにもよさそう。これでコーヒーを飲んでみたいです(笑)。きつねがモチーフになっているのは、イギリスでは狢狸文化が身近にあるからなのかな？ / KUMIKOさん



エミール・ガレ 入館文コーヒーセット  
1880-1884年



ユッタ・ジカ(ユゼフ・ベヘン陶器製作所製造)  
ティーポット 1901-1902年

シンプルな文様とデザインで、家で使うならこれだなと思いました。装飾的なデザインはうまく扱える自信がなくて(笑)。もうひとつ気になった作品があったのですが、それもユッタ・ジカでした。どうやら私はこの窯のデザインが好きみたいです。 / あざらしさん

白磁の美しさとリアルな虫たちに惹かれました。備前焼の宝瓶の取っ手に近いものを感ずりました。 / 延本安子さん



ロイヤル・コペンハーゲン・アール・ヌーヴォー(デザイン)  
花文ティーセット「アーガメント・サーヴィス」  
1895-1922年(1899年デザイン)

右側の壺の天使からは呼びかけているけど、左側の少女は両耳をふさいでいて、ふたつの壺から物語性を感じました。どんな語りがあったのか想像してみるのも面白いです。 / 松崎彩さん



ミントン  
天使文陶壺  
1902年

物語性のある繊細な絵付けとねじれの妙が気になりました。ポットの口が鳥になっているのも驚き……！ / 延本安子さん

パウハウスのことも  
もっと知りたい！  
うちさん



温かみのある風合いで、日本の民藝に通ずる雰囲気を感じました。西洋風の華麗なティーカップが並ぶなかで、ひときわ目を引きました。ドイツのデザイン学校・パウハウスで作られた作品なんですね。工業的なデザインが多いイメージだったので、印象が変わりました。 / うちさん

パウハウス陶器工房 オットー・リンディッヒ(デザイン) ココアポット 1904年

カジミール・セヴェリノヴィチ・マレーヴィチ ティーセット 1962年再製作(オリジナル:1923年)



# HITOKOMA REPORT ひとコマレポート

日々さまざまな催しが開催されている備前市美術館。  
今回は定期開催されている陶芸談義と  
ギャラリートークをレポートします！



備前市美術館では、作家との交流を目的に、定期的に金子館長と  
学芸員が備前の作家と直接対話を重ねてきました。BIYORI編集  
部も5月某日に開催された陶芸談義を見学。「土は？形は？」「どう  
すればもっと土の力を発揮できる？」と、各々の作品を見ながら  
率直な意見が飛び交いました。そんな陶芸談義に参加した7人の  
備前焼作家の作品を展示していたのが、3月14日から6月21日まで  
開催されていた備前市美術館テーマ展「備前陶芸のいま」。全3  
回のギャラリートークでは、出品作家が順番に登壇。陶芸を始め  
たきっかけや作品に込めた想い、細かい技法など、ここでしか  
聞けない話がもりだくさんでした。印象的だったのが、それぞれ  
が語る備前焼や産地・備前の魅力。たとえば、薪で焼成すること  
や釉薬を使わないという全国的にも珍しい備前焼の特徴や、伝統  
を大切にしながらも革新的な挑戦をする「アバンギャルド」な  
姿勢など、それぞれが感じる魅力が語られました。ギャラリー  
トークは各展覧会で開催され、申込不要で参加できます。より  
深く展示を楽しみたい方におす  
すめのイベントです！

次回の開催予定日は  
スケジュールをチェック

## BMOA SCHEDULE

展覧会・イベント

2026.8～10

詳細は備前市美術館  
のHPをご覧ください

EXHIBITION / EVENT 開催中～9/27㊿

岐阜県現代陶芸美術館コレクション  
ティーカップ・メリーゴーラウンド  
ヨーロッパ陶磁にみるモダンデザイン 100 年

<関連イベント>

9/12(土) 14:00～15:30 要申込

セミナー「和紅茶を楽しむ」

会場 3階ラウンジ 参加費 1,500円(要当日観覧券)

8/15(土)30㊿ 9/13(日)21(月・祝) 申込不要

各日13:30～

ギャラリートーク

会場 2階展示室1、2、3 参加費 無料(要当日観覧券)

NEXT EXHIBITION

10/10(土)～12/20㊿

セラミック・レゾナンス-共鳴する陶芸

EVENT コンサート

9/5(土) ①11:00～②14:00～(各回約45分) 申込不要

ティーカップ・メリーゴーラウンド展記念  
ヨーロッパの陶磁器とシャンソンの調べ  
～シャルルーを貴方に～

会場 1階エントランスホール 観覧料 無料

出演 松本かずこ(Vo.) 安井レオン(Pf.) 村尾コージ(Perc.)

EVENT お茶席「月釜」

8/16(日) 9/6(日) 各日10:00～16:10(全7席) 要申込

会場 3階 茶室「壺々庵」 席料 1,000円(季節のお菓子付き)

席主 木村宗英(備前市茶道連盟)

EXHIBITION 展示室 0

開催中～10/4㊿ 10/10(土)～18(日)

収蔵品展

観覧料 無料

岡山県子ども備前焼作品展

観覧料 無料

## Museum Cafe & Shop NEWS

展覧会期間中(～9/27)、  
ショップではティーカップ  
やポストカード、クリアファ  
イルなどを販売。カフェで  
は、ウェッジウッドのティー  
カップで、小林芳香園の  
和紅茶が楽しめます！



ポストカード

ティーカップは  
ショップで  
販売も！

和紅茶

BIYORI vol.01

2026.8.6 発行

発行元 公益財団法人備前市文化芸術振興財団

編集 南裕子、橘春花

デザイン 加藤咲

備前市美術館

〒705-0001 岡山県備前市伊部1659-6

TEL | 0869-64-1400

FAX | 0869-64-1401

MAIL | info@bizen-moa.jp

https://bizen-moa.jp



HP



# 備前市美術館の1年目を Playback

2025年7月12日に開館し、今年1周年を迎えた備前市美術館。  
1年間、どんな想いで展覧会を開き、何を伝えてきたのか。  
まると振り返ります！

2025.  
10.18 ナイト  
ミュージアム

備前焼まつりの夜、開館時  
間を20時まで延長し、夜の  
ミュージアムを開催！音楽や  
ダンス、プレミアムお茶会で  
来場者をもてなしました。



2026.  
1.10 開館記念特別展  
「浦上コレクション 北斎漫画  
画狂！画驚！！画叫!!!」  
3.8

江戸の大ベストセラー『北斎漫画』。葛飾北斎の卓越  
した発想力と観察力が垣間見えるその筆致は、海外  
でのジャポニズムの火付け役にもなり、現代も多く  
の人を魅了し続けています。本展では、全15編の  
『北斎漫画』から選りすぐりの200点と、その図案を  
取り入れた陶磁器も紹介。1年目にピカソと北斎と  
いう東西を代表する作家を取り上げ、新たな未来  
を見据える美術館の姿を伝えました。



2026.  
2.15 浦上コレクション北斎漫画展記念  
ピアノコンサート

ジャポニズムの作曲家・ドビュッシー作曲  
の曲目を演奏。関連事業では、多種多様  
な文化芸術に触れる場を開いています。



2025.  
10.11 企画展「正宗文庫の  
小宇宙 敦夫の愛した  
12.14 選りすぐり」

備前市出身の歌人・国文学者である正宗敦夫  
は備前市穂浪で生涯を過ごし、約7000点  
2万冊の貴重な書籍・資料を収集し、「正宗文庫」  
を創立。与謝野晶子・与謝野寛ら文化人と交流  
し、『万葉集総索引』の編纂  
などを行いました。この企画展  
では、備前で文化を守り、継承  
し続けた敦夫の功績とその想  
いを伝えました。



『北斎漫画』十二編(観・境)  
1834(天保5)年 浦上コレクション蔵



くもみちがく(江戸前期)写



「収蔵品展Ⅰ 特集：備前  
陶芸の近代から現代  
景色と表現」では、備前  
陶芸の鑑賞ポイントを  
解説しました

2026.  
3.14 備前市美術館コレクション  
「新収蔵・新寄託品展」  
6.21 備前市美術館テーマ展  
「備前陶芸のいま」

美術館は美術品の収集も重要な役  
割のひとつ。館蔵品に加え39点の  
新収蔵・新寄託品を公開し、「近現  
代における国内外の造形芸術の動  
向を展望できる作品」「備前市ゆか  
りの美術・工芸作品」という新たなコ  
レクションの指針を伝えました。  
「備前陶芸のいま」では、これまで  
美術館で対話を重ねた備前作家  
の作品が紹介されました。



中本耕之(giffen)  
2025年 作家蔵



今野朋子(Libration(土からの解放))  
2024年 個人蔵(寄託)

2025.  
7.12 備前市美術館オープン

備前焼や現代陶芸を中心に、現代アート  
や建築など国内外の優れた芸術作品  
を展示する美術館として一新。「いい  
作品を作るには、いい形を知る必要が  
ある」と金子賢治館長。備前の作家  
に刺激を与え、「世界に飛翔させる」と  
意気込みました。



記念式典(開館前日)  
(開館前日)  
開館記念コンサート  
を7月25日開催

2025.  
7.12 開館記念特別展「ピカソの  
9.28 陶芸 ―いろいろかたちの  
冒険―」／「備前の  
現代陶芸：至極の逸品」

オープニングを飾ったのは、2つの開館  
記念特別展。「ピカソの陶芸」展では、画家パブロ・  
ピカソの陶芸作品を中心とした38点を展示。  
「備前の現代陶芸」展では、備前焼の伝統を受け  
継ぎながら新たな表現を追求する備前の現代  
陶芸にスポットライトを当てました。色彩豊かな  
ピカソ作品と表現多様な備前焼を一度に鑑賞  
できる貴重な機会になりました。



新収蔵されたピカソの  
3作品も公開



金重陶屋(備前高) 1957年 個人蔵(寄託)

定期  
開催中 お茶席「月釜」

備前焼のお茶碗と季節の  
お菓子でもてなすお茶会を  
毎月開催。9月からは備前焼  
作家の講話なども交えた  
特別会も登場します。



詳しくは  
裏面を  
チェック

イベント  
ギャラリートーク

作品や企画展の魅力をより  
深く楽しむためのギャラ  
リートークは、各展覧会で  
開催しています。



2026.  
7.4 岐阜県現代陶芸美術館コレクション  
9.27 ティーカップ・  
メリーゴーラウンド  
開館中 ヨーロッパ陶磁にみる  
モダンデザイン100年」

マイセン 絵花鳥獣唐付カップ＆ソーサー  
19世紀後半 岐阜県現代陶芸美術館蔵



美術館の2年目も  
お楽しみに！

編集部がゆく！  
伊部さんぽ  
編集部が美術館の外に飛び出して、  
まちの魅力を発信します！

START  
10:00 備前市美術館で鑑賞

徒歩10分

12:00 コハルニ

まずは、プロダクトデ  
ザイナーのオーナーが  
営むカフェでランチ。  
サンドイッチやスウィ  
ーツが味わえる。  
@coharunikafe.k



編集部おすすめメニュー  
【A】BLTトースト サラダ付き  
1,570円、紅茶(アイス)600円  
【B】抹茶フロズン 1,040円

徒歩2分

13:00 芽生きギャラリー 陽山居

備前焼作家の伊勢崎清、創  
親子の作品を展示販売する  
ギャラリーへ。稜線を生か  
した作品にうっとり。  
@kayabukigallery\_youzankyo



徒歩7分

14:00 天津神社

備前焼の干支の置物や陶板、  
狛犬などが境内のいたる  
ところに！夏には備前焼の  
風鈴が風情を感じさせる。  
@amatu.jinja



徒歩10分

14:45 備前焼陶友会リミテッドストア

備前焼伝統産業会館工事中  
は、伊部駅南口で備前焼陶  
友会の作品を販売。約80名  
の窯元・作家の作品が集合！  
@toyukai



徒歩5分

15:30 備前市美術館 ミュージアムカフェ

最後は美術館に戻って、  
カフェタイム♪



編集部おすすめメニュー  
【A】夏はやっぱりクラッシュ  
【B】コハルニの抹茶メニューも！

ここにも立ち寄ってみて！

伊部駅に入るカフェ  
軽食喫茶UDO  
(美術館から徒歩5分)  
室町〜江戸時代の共同家  
伊部南大蔵跡  
(美術館から徒歩5分)